

12月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	木津川中流両岸 山城大橋～泉大橋 (13.5～25.0km)		
モニター実施日時	令和元年 12月 14日(土) 11時～13時頃, 21日(土) 12時～13時頃		
天 候	晴れ		
(見出し) 鳴子川橋～泉大橋の右岸についてモニターしました。			
(内容) 12月14日(土)			
川に着くと、木津川河川パトロールの車を見かけました。			
鳴子川橋の下の河川敷に来ました。			
秋～冬になったので、葉が枯れ、川がよく見える様になりました。			
カラスがたくさんいます。			
住宅造成で山が切り崩され、奈良～木津みかけてカラスの大群が飛び交っていますが、木津川にはたくさんの緑があるので、ここもカラスの居場所になっているのかと思いました。			
			
竹が流れてきたのか、大量にあります。			



高水敷とは思えないほど立派な木が生え、林道のようになっています。
そこに、カラスウリ・マユミ・ツルウメモドキなど秋の実がなっていました。





10月の台風の影響なのでしょうか。

この道もすべて川の底になっていたのか、木の枝に服や缶が引っ掛かっています。

手の届かないところなので、自然に落ちるまで待つのでしょうか。景観はあまりよくありません。



12月21日(土)

先月崩れていた所が気になって見に行くと、トラックが止まっていました。

まだ、大きく崩れたままで、先月撮った写真と比べてみても、変わらないです。

あれから、台風や大雨はないので、この状態でも大丈夫だったのかと思いました。



先月同様、たばこの吸い殻が大量に捨ててあります。
ゴミも多く、飲み終わって捨てられたビンが割れていました。



また、テニスコートだと思っていたのは、犬の訓練所でした。

右岸は道が続いていない為、迂回路を探すのに時間が掛りました。

今月でモニターも6回目となり、担当区間を全てモニターしたことになります。
来月からは2巡目となるので、1巡目より更に注意深く観察したいと思います。

(意見・感想・処置等)

モニターレポートありがとうございます。

昼間は住宅街でもよく見かけるカラスですが、樹林や竹林をねぐらにするらしいので、木津川の中にもねぐらがあるかもしれませんね。大阪府枚方市の山田池公園はカラスのねぐらになっており、夕方に数百羽の黒い集団が山田池公園に飛び去っているのを見かけたことがあります。異様な光景でした。

立派に自生した3種類の秋の実の記事があり全く知らないものでしたので、実が食べることができるか調べてみました。カラスウリの若い実は食べられる、マユミは有毒なので食べられない、ツルウメモドキは食べることができますがおいしいものではない。残念ながら、わざわざ取って食べるようなものではなさそうですね。野鳥は自然と食せる実なのかを理解し木の実が少ないこの時期の餌としているのかもしれませんね。

写真にある木に掛かったゴミを見るとその高さまで増水していたことがよく分かりますね。今年度の1番大きな出水となった10月の台風19号では、ほとんどの高水敷が浸かりましたので多くのゴミが流れ着き、元々あったゴミは下流に向かって流され、最後は海に流れ着くに事になります。出水後にゴミ掃除を出来ればいいのですが広大な面積ですので予算的にできないのが現状です。

現状台風19号のゴミ等も未だ河川敷に流れ着いた箇所も多い中で、木津川河川レンジャー（川と国と市民を繋ぐ活動をされています）の方々が広く地域に呼びかけをし『木津川クリーン大作戦』と銘打って木津川を15箇所に拠点分けをして令和2年2月16日に清掃活動をされます。今回で4回目を迎え前年度は個人・団体参加を合わせて816名の有志の皆さんが清掃活動に参加されました。今年度からホームページを開設されましたので是非のぞいてみてくださいね。

木津川流域クリーン大作戦ホームページ

<https://kidugawaclean.jimdofree.com>

2巡目となる来月のレポートを楽しみにしています。